

第 40 回 下呂市上下水道運営委員会

【議事録】

1. 開会（事務局 部長 今村正直）

2. 会長あいさつ

3. 議題

議題（1）下水道使用料金改定（案）の議会説明の報告について

【事務局説明】 部長 今村・下水道課長 谷田部

資料（1～14P）に基づく説明

（委員からの意見）

Q、（委員）

近隣自治体の下水道使用料状況に関する資料（P9）があるが、近隣自治体の状況はどのようなものか詳しく教えてほしい。

A、（下水道課長）

どの自治体でも、経営戦略など中長期的な計画の中には料金改定実施に関する記述があるが、電話で問い合わせたところ改定期間などの詳細は決定していないとのことでした。

Q、（委員）

景気や社会情勢の変化による影響が想定以上に感じているが、有識者の観点からどのように考えるか。

A、（有識者）

近隣自治体と比べても下呂市は上水道も含め早くから問題解決に向けての動きができていると理解している。

（委員）

当初、計画で大幅な上げ幅を設定していたが公平性などの観点から大きく舵を切りすぎなくて良かったと感じている。議会及び市民へしっかりと説明をして欲しい。

議題 (2) 下水道使用料金改定の市民周知「下呂市の下水道」について

【事務局説明】 部長 今村・下水道課長 谷田部

資料 (15・16P) に基づく説明

(委員からの意見)

(委員)

下水道料金において水道メーターに基づく従量制であることの算出方法を説明した方がいいのではないかと。また、農業集落排水処理区と小規模集合排水処理区において、合併浄化槽への転換を検討していることも掲載した方がいいのではないかと。

Q、(委員)

市内に住む外国人への周知についてなにか対応した方がいいのではないかと。

A、(上下水道部長)

下呂市の行政全体に係ることですが、多国語に対応しなければいけないので、HP での周知も含めて検討します。

全体的な流れとしましては、当リーフレットを5月6月頃に予告として出し、料金改定直前の9月頃にも再度周知をかけたいと思っています。あとは、検針票などでも周知を徹底していきます。

(委員)

料金シミュレーターフォームについて、使用水量を入力する必要があるのですが、検針票などを用意していただきアクセスしてもらうように記載した方が親切だと感じる。

Q、(委員)

現在下水道に未接続の大口使用者に対して、接続を促進する呼びかけを行っている。全ての大口使用者及び一般家庭が接続した場合、どれだけの収入の上げ幅が考えられるか。

A、(下水道課長)

約1億円/年の収益(増収)が見込まれます。

(委員)

それだけの収益が見込まれるなら、料金改定の前に未加入者への呼びかけを徹底すべきではないかと。一般家庭への接続促進も含め、市として努力して欲しい。

(下水道課 中川係長)

先月、水道を大口使用している事業者宛てに下水道への接続を周知する案内を送付させていただきました。

また、昨年12月には旅館組合に加入していない旅館に対しては個別に訪問させていただきました、下水道接続をお願いしてきました。

(委員)

市長を連れてお願いしないと接続してもらうことは困難だと思う。

(下水道課長)

湯之島処理区は、供用開始から30年程経過しており浄化槽も耐用年数が迫ってきていると思うので、このタイミングで個別に訪問させていただき、下水道接続への切り替えを提案していきたい。

(委員)

未接続となっている大口使用者や一般家庭対して加入促進の努力をすべきである。

(委員)

下水道への接続促進は、事業経営上大事な要素だと思うので対応していただきたい。

(有識者)

リーフレットの内容について、下呂市の観光資源として飛騨川を綺麗にするというのは重要な観点だと思う。16Pの「下水道の役割」の部分で、下水処理場の放流先である飛騨川が綺麗に保たれているのは下水道のおかげだということを伝えた方がいいと思う。飛騨川の写真や、処理場での流入下水と放流水を比較できる写真を添付した方が、下水道の役割が明確に伝わりPRになると思う。水質面で下水道が貢献していることが伝われば、旅館としても接続する検討の材料になると思う。

元々、経営の為ではなく環境を良くするための下水道なので、その観点からPRする方がいいと思う。リーフレットの表紙の絵も飛騨川の写真などの方が伝わると感じる。

(委員)

以前、川の生き物を小学生が調べるといった活動をしていたが現在は行っていないのか。

(水道課長)

現在も、環境対策課で継続して行っています。

(委員)

その活動の写真なども活用してもいいと思う。

Q、(委員)

このリーフレットは全世帯に配布するとのことだが、知的障害や精神障害がある方に下水道料金が上がるということをどこまで理解してもらえるかが気になる。そのような方々への説明は何か考えられているか。

Q、(委員)

記事の音読機能などはないのか。あるならリーフレットに記載した方がいいと思う。

A、(上下水道部長)

福祉部に相談し対応します。

(下水道課 係長 中川)

先日、事業者宛てに下水道への接続を周知する案内を送付した中にQRコードで5分ほどの説明動画を見ていただけるようにしました。

=動画視聴=

(上下水道部長)

この動画に対しては有識者からのアドバイスを受けつつ更にいいものに変え、団体の集まりでも周知するなど、様々な方法なども検討していきたいです。

(有識者)

旅館向けなど、周知先に合わせて改良できればよりいいものになると思う。

4. 次回開催予定

次回は令和8年7月に開催予定

・日付は追って決定する。

5. 閉会